PLACE

パネル間仕切 プレイスFX

引戸仕様

取扱説明書 兼 無償修理規定

このたびは、当社製品をお買上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してください。

販売店様へ

製品を販売店様でお取付けになられた場合は、
この取扱説明書 兼 無償修理規定はご使用になられるお客様へお渡しください。

タチカワブラインド

安全上のご注意 （必ずお守りください）

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産等への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を無視し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

⚠ **警告**	誤った取扱いをしたときに、死亡や重症などの重大な結果に結びつく可能性が想定される内容を表示しています。
⚠ **注意**	誤った取扱いをしたときに、障害または家屋、家財などの損害に結びつく可能性が想定される内容を表示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。

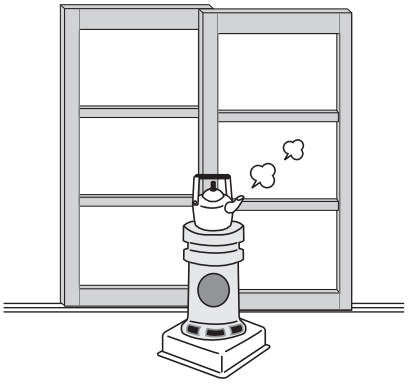
⊘	してはいけない禁止の行為です。

ご使用になる前にお読みください。

⚠ **警告**

■暖房器具などの火のそばではご使用にならないでください。製品が溶けたり、燃えたりして危険です。

⊘



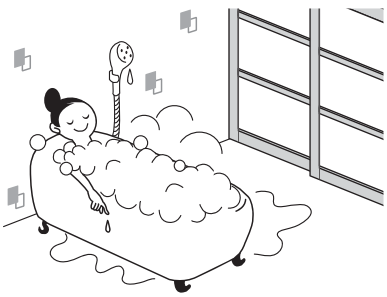
■重量物を立てかけたり、お子様がよりかかったりしないようにしてください。又ぶらさがったり、無理に引っぱったりしないでください。製品の変形や破損、落下による危険があります。

⊘

⚠ **注意**

■蒸気の充満する浴室ではご使用にならないでください。サビなどの発生により、製品機能の低下または、不具合発生の原因になります。

⊘

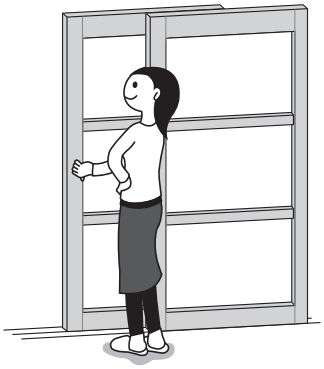


■この製品は屋内用としてつくられています。屋外での使用は、製品寿命が極端に短くなりますので、お避けください。

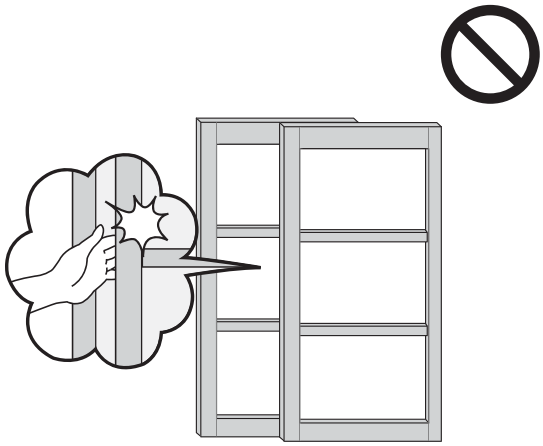
⊘

安全上のご注意 （必ずお守りください）

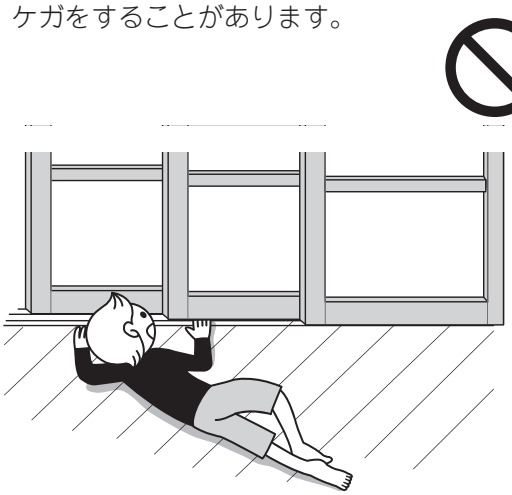
■出入り時のパネルの開閉は掘り込み形状のカマチに手をかけながら行ってください。また、格納部までパネルを移動させるときは、歩く速度以下で移動してください。製品破損や思わぬ事故となる場合があります。



■掘り込み形状のカマチに手をかけながら扉の開け閉めを行う際に、引き違い部分に指を引き込まれないように注意してください。



■本体と床の間に足や手を入れないでください。ケガをすることがあります。



■下ガイドレールの溝に入ったゴミ、綿ホコリ、砂などは、レール塗装のはがれや製品の走行性能に支障をきたすおそれがありますので、こまめに掃除機のノズルで吸い取ってください。

■廃棄の際には、製品を分解しないでください。廃棄は専門の処理業者に委託してください。

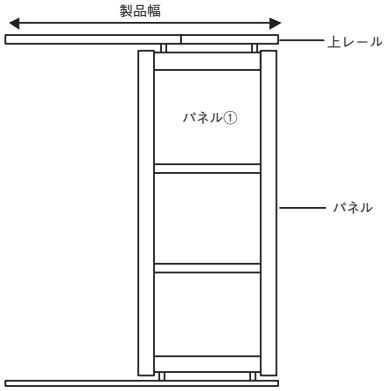
お取付けになる前にお読みください。

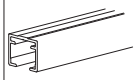
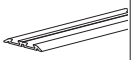
■下地を確認してください。上吊りにより取付け部分に荷重がかかるため十分な強度が必要です。
■付属のレール取付けビスは木部用です。木部以外への取付けにはご使用にならないでください。
木部以外への取付けは専用のビス・アンカー等をご使用ください。
■取付け作業は、安全のため２名以上でおこなってください。

1． 部品セット内容

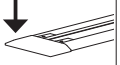
パネル番号シールは、パネル（表）の下部横桟に貼付けています。
パネルにはクッションゴムの方向・種類によって表裏があります。
４ページのパネル納まり図を参照してください。

パネル1枚



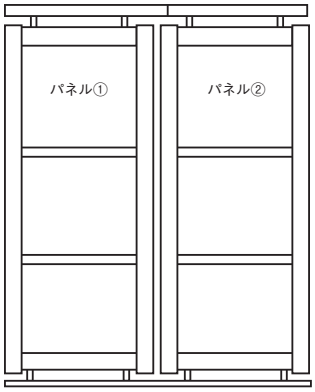
1連レール レール長＝製品幅	1連下ガイドレール レール長＝製品幅	上レールジョイント	上レール用ビス （木部用）
			
（長）1本（短）1本	1本	1個	φ3.5×25 ナベ

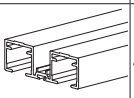
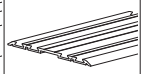
※モヘア無し

アウトセット納まり用（オプション）		
上レールキャップ	下レールキャップ	レールストッパー
		

※アウトセット納まりの場合
レール長には、上下レールキャップの
寸法も含まれています。

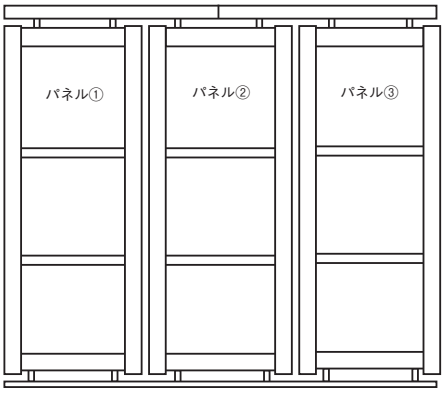
パネル2枚

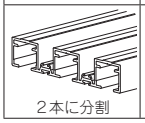
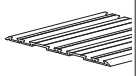


2連レール レール長＝製品幅	2連下ガイドレール レール長＝製品幅	レール関連部品		上レール用ビス （木部用）
		モヘア	上レールジョイント	
				
（長）1本（短）1本	1本	1本	2個	φ3.5×25 ナベ

※右勝手の場合（左勝手の場合パネルは反対の向きになります。）

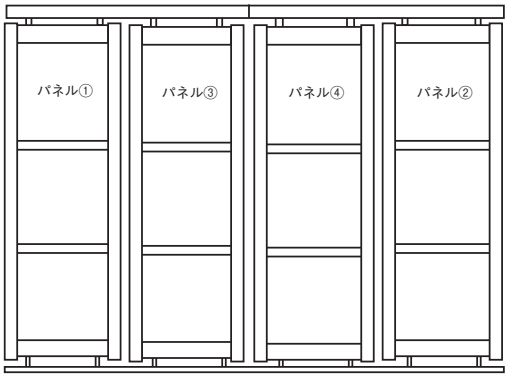
パネル3枚

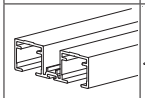
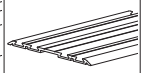


3連レール レール長＝製品幅	3連下ガイドレール レール長＝製品幅	レール関連部品		上レール用ビス （木部用）
		モヘア	上レールジョイント	
				
2本に分割	1本	2本	2個	φ3.5×25 ナベ

※右勝手の場合（左勝手の場合パネルは反対の向きになります。）

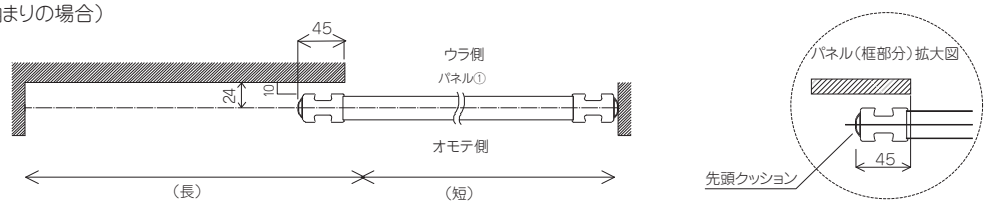
パネル4枚

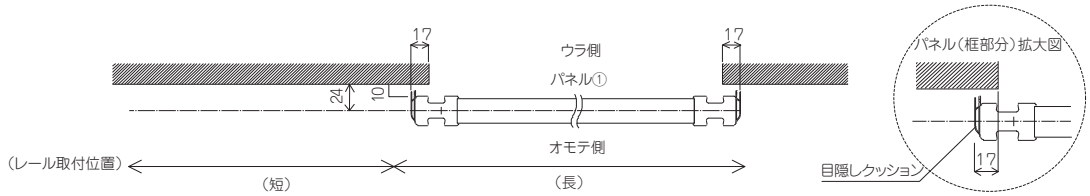
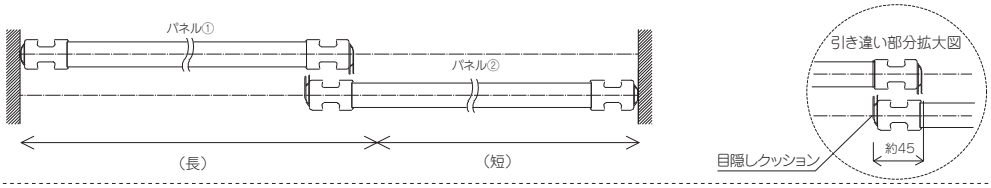
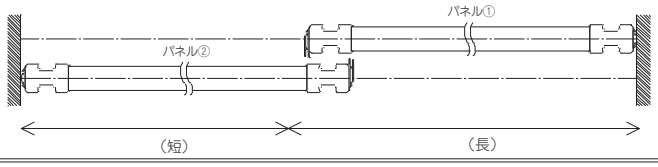
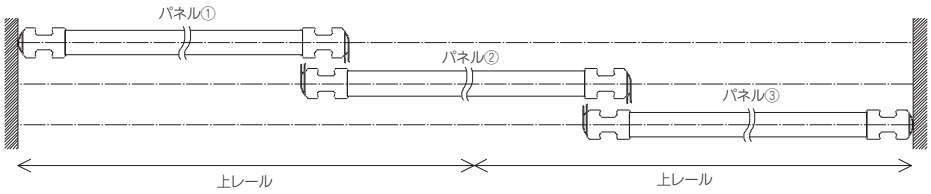
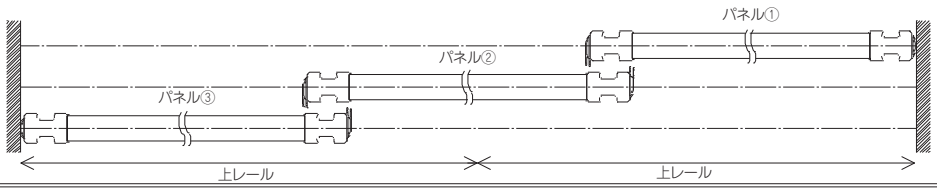
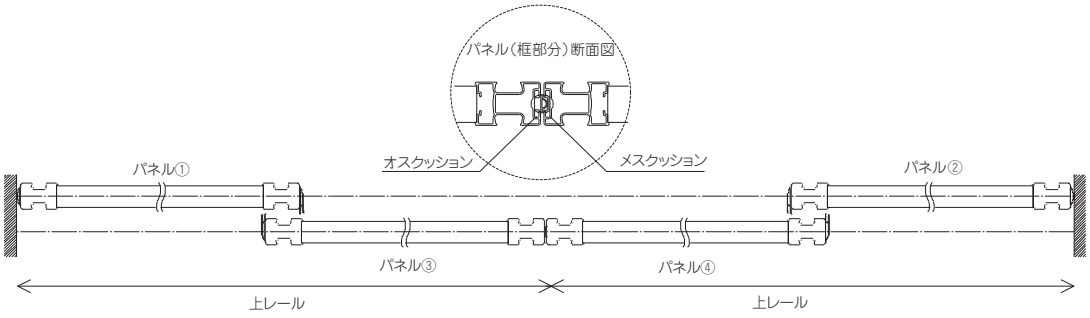


2連レール レール長＝製品幅	2連下ガイドレール レール長＝製品幅	レール関連部品		上レール用ビス （木部用）
		モヘア	上レールジョイント	
				
2本に分割	1本	1本	2個	φ3.5×25 ナベ

2．パネル納まり図

パネル枚数によりセット内容（パネル種別）が異なります。
パネル番号の若い順（①→②→③→④）により吊り込んでください。

<table>
<tr><th colspan="2">仕様</th><th>パネル納まり図</th></tr>
<tr><td rowspan="2">パネル1枚</td><td>勝手なし</td><td>標準（袖壁納まりの場合）
 

オプション（アウトセット納まりの場合）　⇒ 取付けは10ページを参照してください。
 
</td></tr>
<tr><td rowspan="2">パネル2枚</td><td>右勝手</td><td> 
</td></tr>
<tr><td>左勝手</td><td> 
</td></tr>
<tr><td rowspan="2">パネル3枚</td><td>右勝手</td><td> 
</td></tr>
<tr><td>左勝手</td><td> 
</td></tr>
<tr><td>パネル4枚</td><td></td><td> 
</td></tr>
</table>

※パネル２～４枚時にオプション「袖壁納まり仕様」をご指定の場合、レールの取付けは７ページを参照の上、レールの取付けを行ってください。

3． 製品の取付けかた

取付け手順および４ページの「パネル納まり図」を一読後、各手順に従って取付けを進めてください。
また、オプション部品の「壁面カマチセット」を手配されている場合は製品を取付ける前に「壁面カマチ」を先に取付けてください。

【必要な工具：巻尺・水準器・下げ振り・プラスドライバー・マイナスドライバー・スパナ13mm（M8ボルト用)】

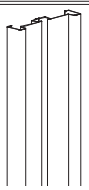
（1） 開口部寸法を測定する

製品は取付け部の開口寸法に合わせて製作されています。
施工の前に開口寸法 （幅・高さ） を測定し、製品寸法 （幅・高さ） と照合してください。
開口部にゆがみがある場合は調整をおこなってください。

（2） 壁面カマチを取付ける

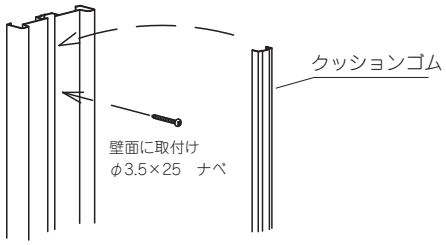
※壁面カマチを取付けない場合は７ページから取付けを進めてください。

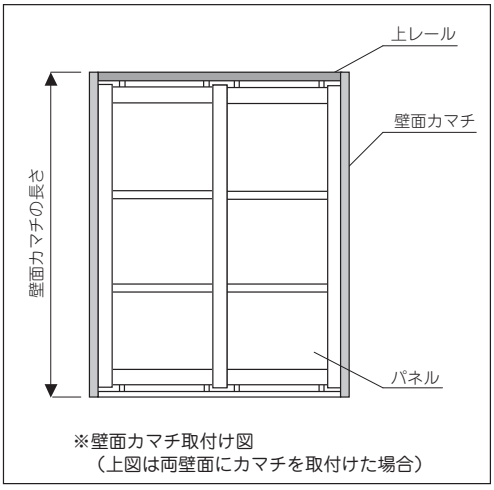
■部品セット内容

部品名		数　量
壁面カマチ		片側のみ取付ける場合…１本 両側に取付ける場合…２本 （長さ：床面からレール上端）
クッションゴム		パネル１枚、２枚、４枚時 片側のみ取付ける場合…１本 両側に取付ける場合…２本 パネル３枚時 片側のみ取付ける場合…２本 両側に取付ける場合…４本 （長さ：床面からレール上端）

■取付け手順

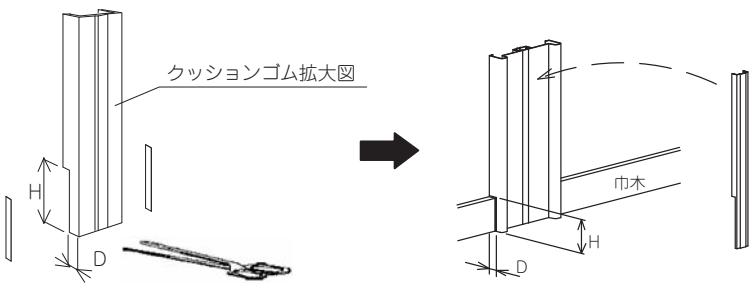
①壁面カマチには取付ける向きがあります。６ページの取付け図を参照の上、壁面カマチを優先にして付属のビスで取付けてください。壁面カマチを取付け後、クッションゴムを正面から壁面カマチにはめ込んでください。(ビス穴は出荷時に加工を施して出荷しております。)





※壁面カマチ取付け図
（上図は両壁面にカマチを取付けた場合）

②巾木対策で壁面カマチの「カット加工」の指示をいただいている場合、クッションゴムはカット加工寸法に合わせて図のようにカットしてからはめ込んでください。

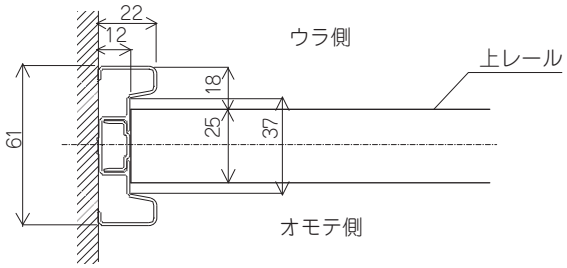


（3） 壁面カマチ取付け図

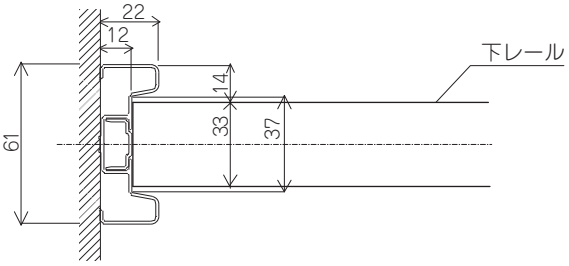
引戸仕様

1枚用

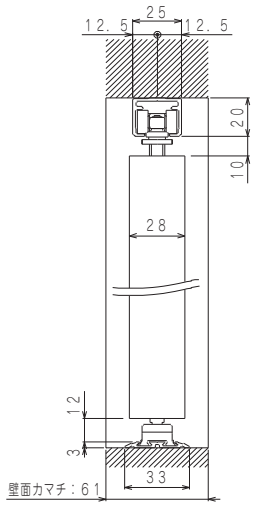
上レール



下レール

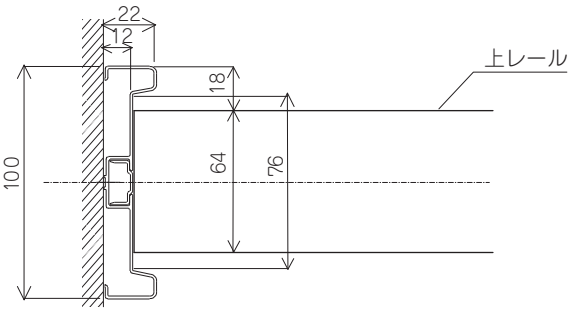


パネル側面図

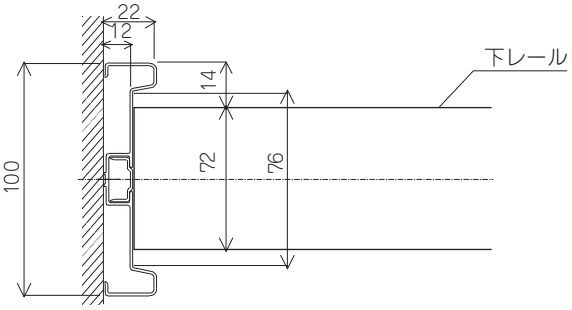


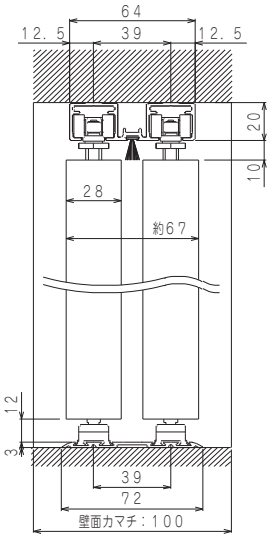
2、4枚用

上レール



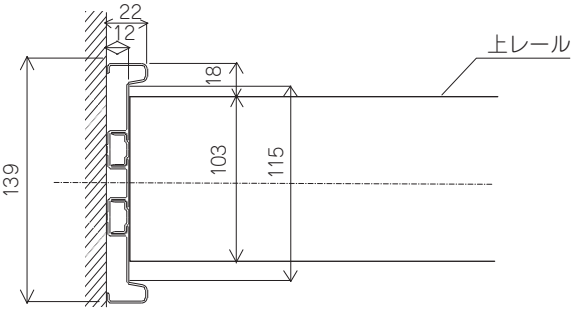
下レール



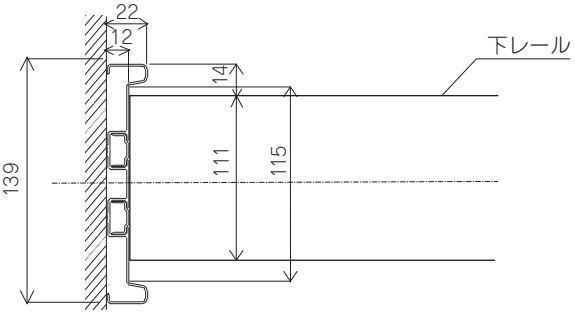


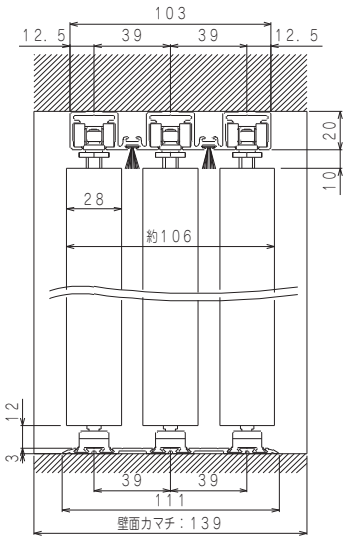
3枚用

上レール



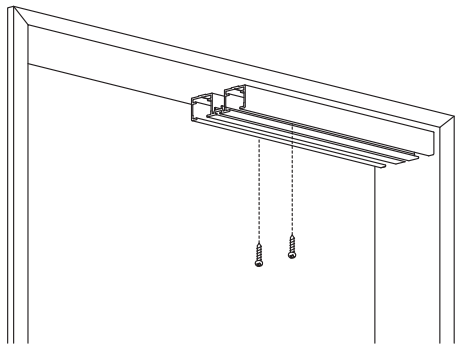
下レール





（4） 上レールを取付ける

4ページの「パネル納まり図」を参考にレール取付け位置に注意して取付けてください。



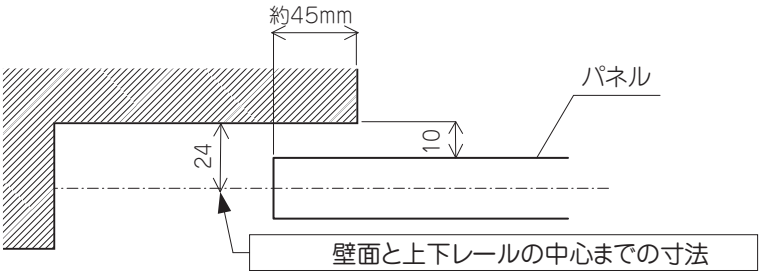
※図は２連レール時

①付属しているレールのどちらか一方（パネル１、２枚時はレールの長い方）をパネルの納まり側に取付けてください。

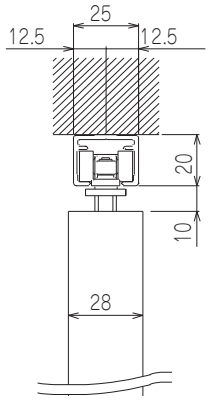
パネル１枚の場合及びオプションの「袖壁納まり仕様」の場合は下記の寸法図を参照してください。

※オプションの「アウトセット納まり仕様」の取付けは10ページを参照してください。

■パネル１枚の場合



壁面と上下レールの中心までの寸法

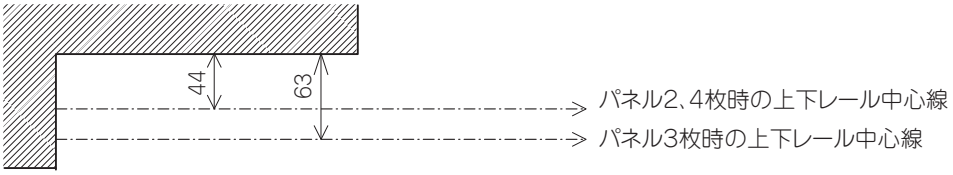


レール側面図

・パネルから壁面までの隙間と壁面からレール芯の寸法に注意してレールを取付けてください。

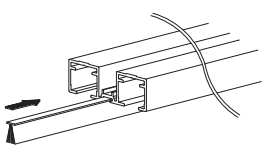
※枠材や巾木などがある場合、製品と干渉しないようご注意ください。

■袖壁納まり仕様の場合（パネル２～４枚）

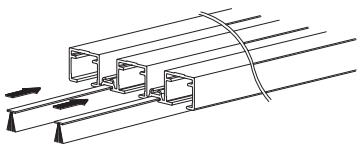


・袖壁にパネルを２枚以上納める場合は上記のレール中心までの寸法に注意してレールを取付けてください。
（パネルと壁面までの隙間は約10mmになります。）

※枠材や巾木などがある場合、製品と干渉しないようご注意ください。



２連レール



３連レール

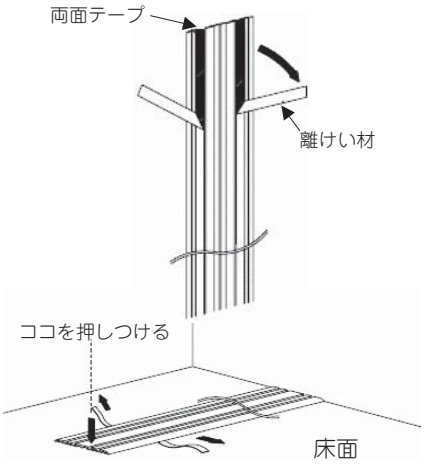
②付属のモヘアを上レールの長さに合わせてカットし、レール側面より溝に差し込んでください。（左図参照）

※１連レールにはモヘアがつきません。

⚠ **注意** 残りのレールとのジョイントのため、一番端にある穴にビスはうたないでおいてください。

（5） 下ガイドレールを取付ける

注意
・下ガイドレール取付けの位置出しは下げ振りまたは水準器を使用してください。
・取付けの前に取付け面のホコリ・ゴミをきれいに取り除いてください。



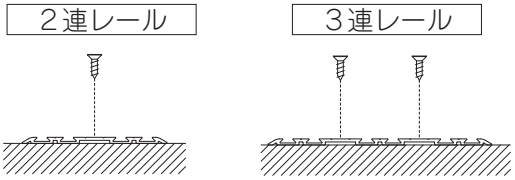
※図は２連レール時

■両面テープ貼りの場合

①レール端部より両面テープの離けい材を少し外した状態で取付け位置にセットしてください。
②貼る位置が決まったら、レールを床に押し付けながら離けい材を横から抜くようにして貼ります。

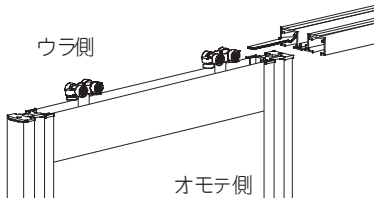
■ビスにて取付けの場合 （オプション：床面直付け）

※１連レールにはできません。



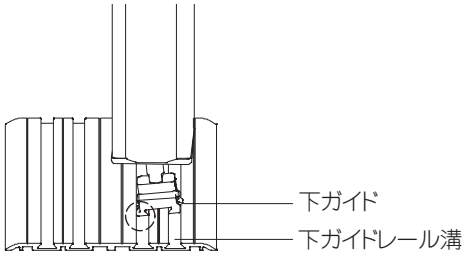
（6） パネルを吊り込み下ガイドをセットする

パネルの納まりによって、吊り込むレール溝が異なります。
パネルを吊り込む前に、どのレール溝に吊り込むかを確認してください。
パネル番号の若い順から吊り込んでください。 ※ ４ページ「パネル納まり図」を参照してください。
（例： ① → ② → ③ → ④）



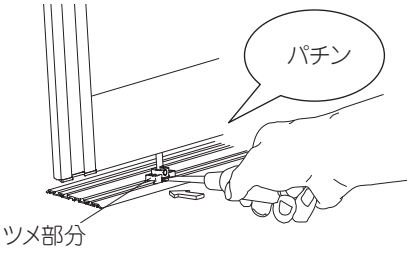
①上レールに上ランナーを差込み、吊り込んでください。

②下ガイドレールにパネルをセットしてください。



＜手順１＞
下ガイドを上に押し上げながら下ガイドレールの溝上にパネルを置いてください。

＜手順２＞
下ガイドレールの溝に、下ガイドを傾け、ツメ部分を引掛けるように入れてください。



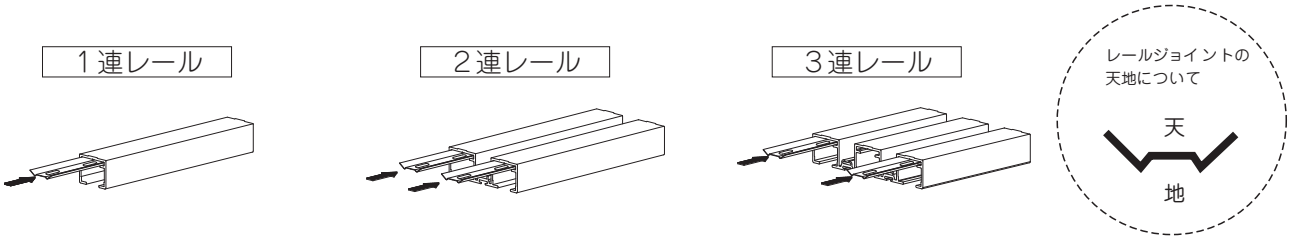
＜手順３＞
溝に入っていない下ガイド側面のツメ部分を真横からマイナスドライバーで「パチン」と音がするまで押し込み、溝にはめ込みます。

採光窓のクリアストライプ、フロストはキズ防止に養生シートを貼っています。施工が完了しシートを剥がした後は静電気を防止（ホコリの付着防止）するため、水ぶきまたはプラスチック専用の帯電防止クリーナーの使用をおすすめします。

注意
・下ガイドレールに、下ガイドが完全にはめ込まれているか確認をしてください。
・パネルの吊り込み完了後、全パネルの吊り込み位置を確認してください。
・プラスチック専用の帯電防止クリーナーは採光窓以外には使用しないでください。

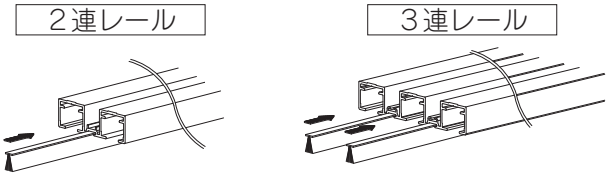
（7） 残りの上レールを取付ける

①レールジョイントは天地を確認後、レールに差し込んでください。

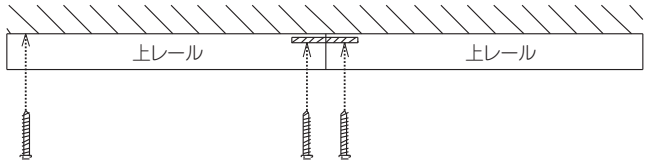


②モヘアを残りの上レールの長さに合わせてカットし、レール側面より溝に差し込んでください。

※1連レールにはモヘアがつきません。



③残りの上レールを取付け位置にセットします。レールジョイントのビス穴を、上レールのジョイント部分にあるビス穴と合うことろまでスライドさせてください。



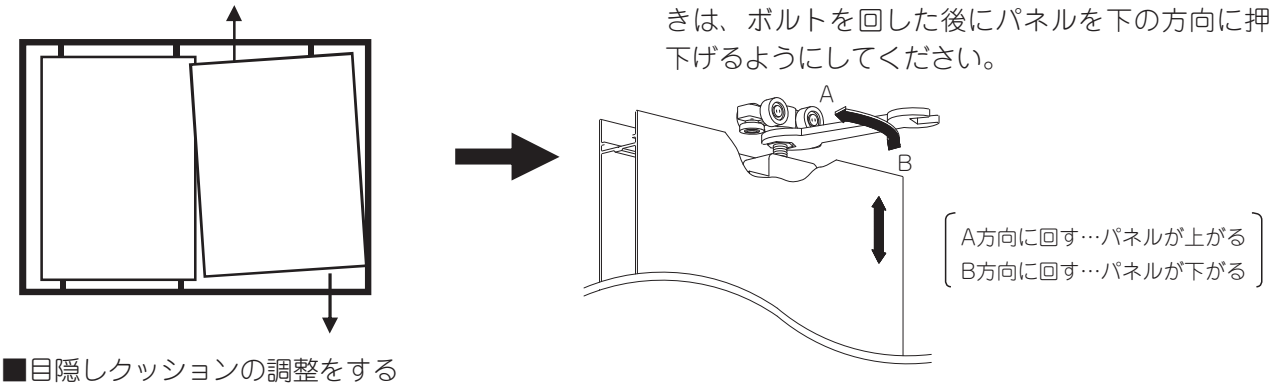
④付属のビスで残りの上レール・レールジョイントの取付けをおこなってください。

（8） パネルの調整

■パネルの建て付けを調整する

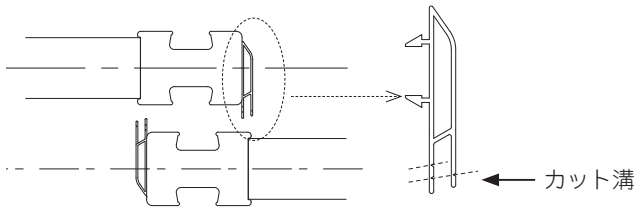
全閉時にパネルが傾いているとき等に調整することができます。

上ランナーのボルトをスパナ13㎜（M8ボルト用）で回すことによりパネルを上方向に2．5㎜以内、下方向に3．5㎜以内調整できます。パネルを下げるときは、ボルトを回した後にパネルを下の方向に押し下げるようにしてください。



■目隠しクッションの調整をする

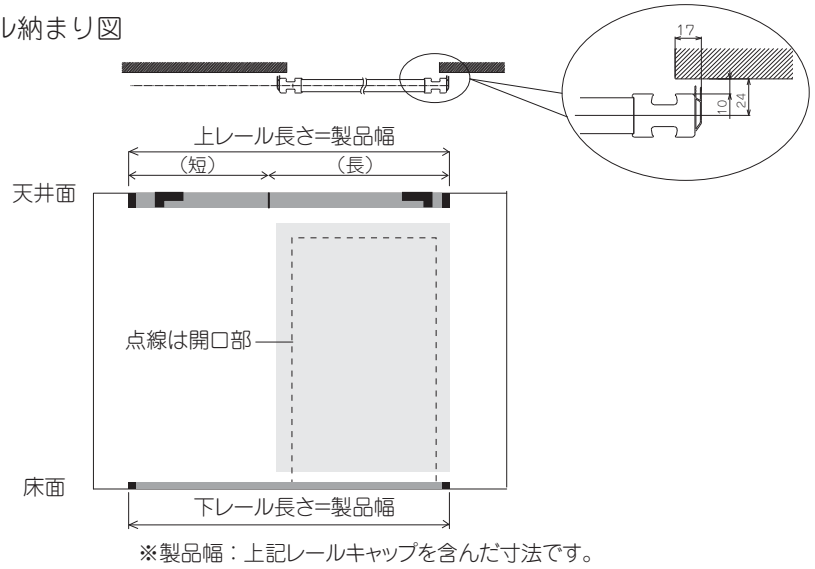
引き違い部が接触してしまうときに調整することができます。目隠しクッションを「カット溝（※）」に沿って切り離すことによって、引き違い部分の接触を解消することができます。



カット溝とは・・・
クッションは、カッターで上部に切り込みを入れて引き下がると、指で簡単にカット溝に沿って切り離すことができます。

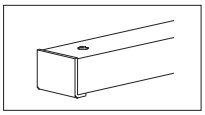
アウトセット納まり（オプション）の取付けについて

■パネル納まり図

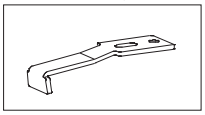


付属部品

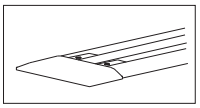
上レールキャップ（2個）



レールストッパー（2個、ビス付）

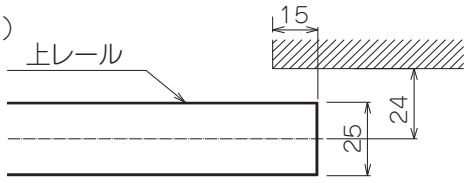


下レールキャップ（2個、下レールに付属）

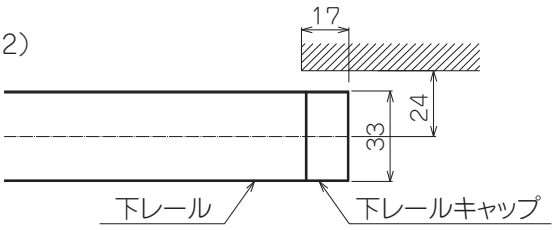


※この製品は天井付のみの取付け（上吊り式）となります。

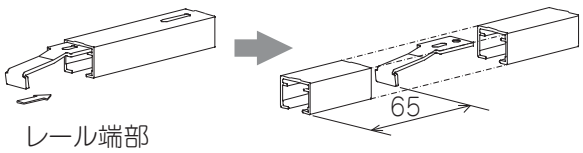
（図1）



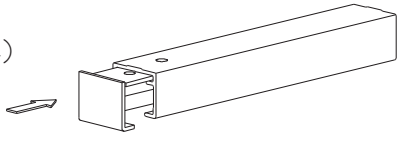
（図2）



（図3）



（図4）



■取付け手順

①上レール（長）を取付ける。

図１を参照の上、開口側に取付けてください。
※枠材や巾木などがある場合、
製品と干渉しないようご注意ください。

②下ガイドレールを取付ける。（両面テープ貼り）

図２を参照の上、取付けてください。
※枠材や巾木などがある場合、
製品と干渉しないようご注意ください。

③上レール（長）にレールストッパーを取付ける。

図３を参照の上、レールストッパーを
ビス固定してください。

④パネルを吊りこみ下ガイドをセットしてください。
（Ｐ８参照）

⑤上レール（短）を取付ける。（Ｐ９参照）

⑥上レール（短）にレールストッパーを取付ける。

図３を参照の上、③同様に取付けてください。

⑦上レールキャップを取付ける。

図４のように上レールキャップを上レール
両端部に取付け、ビス固定してください。

4．お手入れのしかた

■パネル

①濡れたぞうきんで表面のホコリ・チリをふき取ってください。
②汚れがひどい場合は、「中性洗剤」を水で薄めたものをご使用ください。
③洗剤の使用後は、水ぶきをして洗剤成分をきちんとふき取ってください。
④最後にやわらかい布でからぶきをして仕上げてください。

採光窓のクリアストライプ、フロストはキズ防止に養生シートを貼っています。施工が完了しシートを剥がした後は静電気を防止（ホコリの付着防止）するため、水ぶきまたはプラスチック専用の帯電防止クリーナーの使用をおすすめします。

注意
・強アルカリ洗剤、強酸洗剤は使用できません。製品を傷める可能性があります。
　又、ベンジン・トルエン・アセトン・シンナーの溶剤は使用しないでください。
・ランナーなどの部品に潤滑油やグリスを注さないようにしてください。

■下ガイドレール
下ガイドレールの溝に入ったゴミ、綿ホコリ、砂などは、レール塗装のはがれや製品の走行性能に支障をきたすおそれがありますので、こまめに掃除機のノズルで吸い取ってください。

■プラスチック専用帯電防止クリーナー
プラスチック専用帯電防止クリーナーはオプションとして弊社にてご用意しております。お買い求めいただく場合には、最寄りの弊社支店、営業所までお問い合わせください。

注意
プラスチック専用の帯電防止クリーナーは採光窓以外に使用しないでください。
中パネルやアルミフレームが変色する恐れがあります。

保証とアフターサービス

＜無償修理規定＞

取扱説明書に記載通りの正常なご使用状態で、万一故障した場合は、お買上げ年月日より１年間は無償修理をさせていただきます。

※次のような場合は保証期間内でも有料となります。
・取付け上の誤り、使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障及び損傷。
・特殊環境（極度の湿気、薬品のガス、公害、塵埃等）による故障や損害。

修理をご依頼になる場合は、お買上げの販売店にお申しつけください。
お買上げいただいた販売店などが不明なときは、弊社支店までお問い合わせください。

立川ブラインド工業株式会社
本社:〒108-8334　東京都港区三田3丁目1番12号　TEL.03-5484-6100（大代表）
ホームページアドレス　http://www.blind.co.jp/

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

940348
2007.09